

◆平成 23 年度議会による行政評価（事務事業）結果表【総務教育常任委員会】

事業名	区分	評価点による評価			行政側の評価			議会の評価	
		必要性 +	達成度 +	項目別 評 点	一次 評価	二次 評価	最終 評価	評価	説 明
NO1 町内会連合会助成費	町	5	3	A	A	A	A	C	連合会規約の事業内容を再確認し、主体性を持った活動に期待。活動に応じコスト増も必要。事務局は役割を再確認。
	議会	4	2	B					
NO2 文書広報費	町	5	3	A	A	A	A	B	マンネリ化を防ぎ、読みやすく親しまれる紙面への工夫が必要。
	議会	5	3	A					
NO3 町有財産管理費	町	4	3	A	A	A	A	A	未利用地・施設の有効活用（売却処分を含む）に向けた検討が必要。
	議会	4	3	A					
NO4 生活改善センター運営費	町	5	3	A	A	A	A	B	福島生活改善センターは休止後、相当期間が経過している。現状に合わせて条例の改正検討が必要。
	議会	4	2	B					
NO5 電子計算費	町	4	4	A	A	A	A	A	具体的な基幹業務名称を記載すべき。
	議会	4	3	A					
NO6 電子自治体推進費	町	4	2	B	A	A	A	B	ネットワーク機能の長所を活かし、ペーパーレス化や例規集などの有効活用の検討が必要。
	議会	4	2	B					
NO25 教育関係団体・大会参加助成費	町	8	4	A	A	A	A	A	指導者の活用は「横綱の里づくり」との関連性を考慮すべき。バス運行は交通安全上から勤務体制に万全を期すこと。
	議会	8	4	A					
NO26 児童生徒輸送費	町	10	5	A	A	A	A	A	バス運行は交通安全上から勤務体制に万全を期すこと。土日の部活動送迎は函館バスを利用した体制づくりを検討すべき。
	議会	9	5	A					
NO27 基礎学力向上支援事業費	町	7	4	A	A	A	A	A	事業効果をきちんと説明すべき。
	議会	6	3	A					
NO28 幼稚園管理費	町	8	2	B	A	A	A	B	福島保育所の「こども園」への移行体制をきちんと整えること。
	議会	7	2	B					
NO29 芸術・文化費	町	6	3	A	A	A	A	A	成人や就労者を対象に多様性を持った企画の検討が必要。成果（参加人数）にあまり拘らない考え方も必要。
	議会	6	3	A					
NO30 文化財保護費	町	5	3	A	A	A	A	A	将来を見据え、保存・展示を含めた活用方法の検討が必要。
	議会	5	3	A					
NO31 総合体育館運営費	町	6	3	A	A	A	A	B	利用時間帯や連休期間中の休館日の見直しを検討し、利便性を高める検討が必要。
	議会	5	2	B					
NO32 福祉センター運営費	町	6	3	A	A	A	A	A	施設の耐震化の検討が必要。放送設備や厨房設備の整備、イス・机などの改修検討が必要。
	議会	6	3	A					